

ほくと法人IBサービス
ご利用のお客さまへ

株式会社 北都銀行

「全銀EDIシステム」への対応について

平素より北都銀行をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

全国銀行協会および全国銀行資金決済ネットワークにより、「全銀EDIシステム」が2018年12月25日から稼働する予定です。

「全銀EDIシステム」とは、総合振込(*1)において、支払通知番号や請求書番号などの様々な情報(EDI情報)をXMLファイル形式で受取企業に送信することを可能にするシステムです。

これまでは、総合振込の際に送信できる「EDI情報」(支払企業から受取企業に伝達するメッセージ)は、全銀協規定形式(*2)で20桁までという制限がありましたが、XMLファイル形式(*3)のEDI情報欄には、請求書番号等の商取引に関する情報(商流情報)を添付することが可能となり、これによって受取企業側での売掛金の消込作業が効率化され、事務負担の軽減が期待されます。

当行では法人向けインターネットバンキングサービス「ほくと法人IBサービス」のデータ伝送サービスにおいて、全銀EDIシステムに対応したサービスを提供いたします。

なお、全銀EDIシステム稼働後も、全銀協規定形式による総合振込・取引通知も引き続きご利用いただけます。

*1【総合振込】多数の振込を一括して実行できるサービス

*2【全銀協規定形式】電文の長さや情報量が予め定められた電文形式(全銀ファイル形式)

*3【XMLファイル形式】電文の長さ等を柔軟に設定することが可能な電文形式

「全銀EDIシステム」に関する詳細は、全国銀行協会のホームページ

(<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/efforts/smooth/xml/>)をご参照ください。

記

追加する機能	全銀EDI(登録)、全銀EDI(照会)
全銀EDI(登録)	総合振込利用時に、XMLファイル形式のEDI情報を添付し送金する事が可能となります。 ※データ伝送サービスの総合振込の取引においてご利用頂けます。 ※既に総合振込をご利用頂いているお客さまにつきましては、申込不要で全銀EDI(登録)がご利用頂けます。
全銀EDI(照会)	振込資金の受取時に支払先から送られてきたXMLファイル形式のEDI情報を取得することが可能となります。 ※入出金明細照会[データ伝送]・振込入金明細照会[データ伝送]サービスにてご利用頂けます。 ※入出金明細照会[データ伝送]・振込入金明細照会[データ伝送]サービスのお申込みと全銀EDI利用申込みが必要となります。
利用開始日	2018年12月25日(火)
月額利用料	無料 ※別途、「ほくと法人IBサービス」の月額基本料金と入出金明細照会[データ伝送]・振込入金明細照会[データ伝送]の月額明細利用料がかかります。

以上

操作に関するお問い合わせ先

ほくと法人IBサポートセンター

フリーダイヤル 0120-004-235

【受付時間】 平日 午前9:00~午後5:00